

— 錦織 佳代子 —

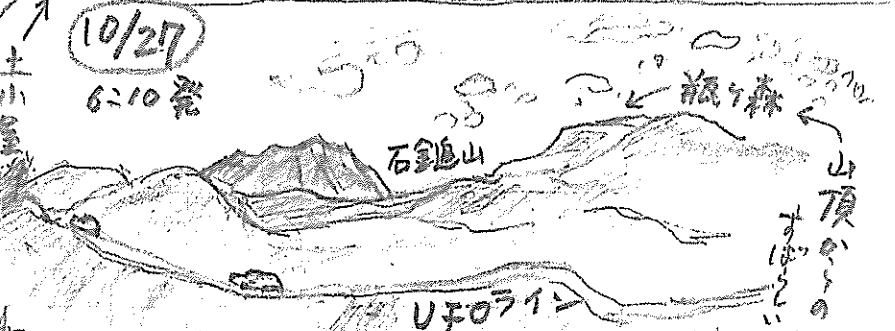


あしたは天気よけそう。UFOラインを走って紅葉を見に行こうか？

年に2回くらい登っていた瓶ヶ森はひび割れの私は登れな。1897mでも、あの広々とした山の空気を胸いっぱい吸いたい。

UFOライン 西日本最高峰の石鎚山(1982m)へと続く天空の道。石鎚を背景に全長27km。標高1300~1700m。(11月下旬~4月上旬は閉鎖)

10/27 6:10発



山頂からの眺望は、美しい姿。静か。本州のシラビソの変種。あー！紅葉の木々が緑に映えて。美しい。たのしい。山は静か。あー！紅葉の木々が緑に映えて。美しい。たのしい。山は静か。あー！紅葉の木々が緑に映えて。美しい。たのしい。山は静か。

どりのし (大分のふじさと家庭料理)

炒め煮いた具を温かい ごはんに入れて。ハイどりのし。ほんの少しのんにくが風味を増す

- (2人分)
ごはん 300g
鶏もも肉 60g - 1~2cm角切り
ごぼう 40g - 短かめのささがき。水にササ油 小さじ1/2 さらして水を切る

ナベにササ油を熱し、鶏肉を中火で炒め、焼色がついたら、ごぼうを入れ弱火。フタをして3分蒸し煮にする。Aを加えてさつと煮る。温かいごはんに混ぜる。

- A さとう 小さじ1
しょうゆ 大さじ1
酒 大さじ1
みろしにんにく 1/2片分



突然小さなイシモチ。道はたに座わった。大玉をサレ。延会。山に。行くときは朝早く出る。朝食は登山口で弁当を。そのうち登っていく。車で駐車場はいっぱいになる。



あつもので作った。買ったお弁当食べながら

読書ノート

神申の章子さんが「おすすめですよ」と教えてくれた2冊。私からも皆さんに「おすすめですよ」

珪藻美術館 ちいけなちいけながカウスの世界
奥修文 写真 福音館書店
あくあくむ たくさんのいしき傑作集

「珪藻土」は聞いたことがあるけど、どんなものか知らない。珪藻はカウスの殻を持つ藻(も)。0.1ミリにも満たないちいけなちいけな生きものの体の一部を集めて作品を作る...。世界には知らないことかいっぱいある。目には見えない生きものも無数。こんな美しい生物...。下記の本を読む前にどうぞ。

八月の銀の雪 伊予原 新著 新潮社

夏の疲れ、小説を読む元気はない。と思いましたが図書館で借りてきたら、本に吸いこまれてしまった。

今年大阪生まれの著者は、東京大学大学院理学系研究科で地球惑星科学を終了。博士課程終了とある。理系の特殊な学問を学んだ人が小説を書く？多くの才能を持っている？横溝正史ミステリア大賞、新田次郎文学賞など受賞多数、著書多数...

私はこの本の5つの短編小説に吸いこまれていった。現代社会的一幕、こんな生き方をしている人たちがいる。私の知らない世界。読んでいくうちにやさしい気持ちになつてくる。風や光、匂い、水の流し、鳥の音、背が伸びてくる。著者はどんな人だろう。

若い人たちが本を読んでほしい。そして私たち世代は孫やひ孫といっしょに。ひとりごと読むとき、声に出して、絵本をたのしもう！

若い人たちが本を読んでほしい。そして私たち世代は孫やひ孫といっしょに。ひとりごと読むとき、声に出して、絵本をたのしもう！

上の2冊、図書館で一緒に借りて「珪藻美術館」を読み、手本にある「八月の銀の雪」をどうぞ。

アメリカの大統領はトランプ氏に、日本の総理大臣は石破氏に、世界では戦禍が尽きず、日本各地は豪雨、台風の被害甚大。11月2日、今迄も「記録的短時間大雨情報」恐ろしい。



今年もリンドウに会えた。青紫の山の花。瓶ヶ森の山道にはほろり咲きほす。

